

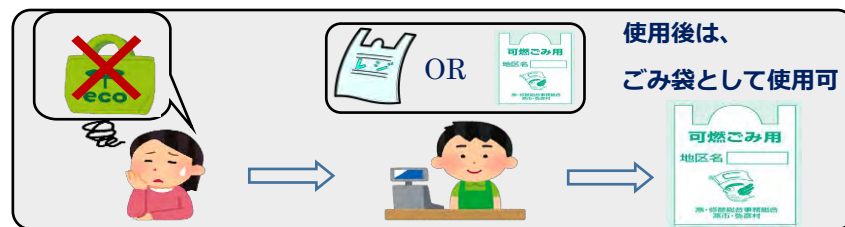
県内初！家庭用ごみ指定袋のレジ袋化を試行実施

－ 1 枚単位でごみ袋を販売し、利用後はごみ袋として利用できます －

燕市と弥彦村では、県内初の取り組みとして、「家庭用ごみ指定袋」を「レジ袋」としても活用できるよう、1枚単位で販売する取り組みを10月から試行的に開始します。協力店舗にてマイバックを忘れた場合など、通常のレジ袋と同じようにごみ指定袋を1枚単位で購入し、レジ袋として使用することができます。本事業をはじめ、本年6月に表明した「燕市ゼロカーボンシティ宣言」に基づき、脱炭素社会の実現や環境負荷の軽減に向けて取り組みを進めます。

【「家庭用ごみ指定袋のレジ袋化」の概要】

- 1.開 始 日：10月1日（土）～試行開始（本格スタート 令和5年1月～（予定））
- 2.利用方法：お客様は買い物の際、マイバックを忘れた場合など、通常のレジ袋か、ごみ指定袋のいずれかを選んで購入することができます。ごみ指定袋は1枚単位で販売しますので、レジ袋として利用した後、通常のごみ袋として利用することができ、プラスチックごみの削減に繋がります



3.協 力 店：

協力店舗（9月30日現在） ※協力店舗は随時募集しています	
チャレンジャー燕三条店	良食生活館分水パコ店
イオン県央店	ウオエイ小中川店
ホームセンタームサシ三条店	

4.販売価格（1枚当たり）：

サイズ※店舗によって異なります	容量	値段（税込）	【参考】10枚入りの価格（税込）
極小	10ℓ	10円	100円
小	20ℓ	20円	200円

本件についてのお問い合わせ先
 市民生活部 生活環境課：中村
 電話：0256-77-8167（直通）